

産業医学現場実習

【Occupational Physician Internship】

担当責任者 産業医学履修内容等検討小委員会委員長

ねらい

1. 事業所などの現場において産業医と接し、また産業医実務を直接に見て、産業保健の意義と産業医の使命と活動に対する理解を深める。
2. 産業医とともにその活動を支える方々の役割を理解する。
3. 最近の労働者の健康障害およびその要因について理解する。
4. 配属先の事業所などの業務内容や役割を理解する。
5. 事業所などにおける社会常識を深める。

学修目標

1. 産業医活動全般について説明できる。(Ⅲ-1, Ⅲ-2, Ⅲ-3, Ⅲ-4, Ⅲ-5)
2. 事業場などの業務内容および産業保健上の課題について説明できる。(Ⅲ-1)
3. 最近の労働者の健康障害およびその要因について説明できる。(Ⅱ-8, Ⅲ-1)
4. 組織の中での産業医の立場および産業医として求められる役割について説明できる。(Ⅲ-1, Ⅲ-2, Ⅲ-3, Ⅲ-4, Ⅲ-5)
5. 産業医像をイメージし、産業医のやりがいについて理解する。(Ⅲ-4)

事前事後学習の方法

指導産業医の指示に従い、参考書ならびに論文で復習をすること。

成績評価方法・基準

出欠状況(欠席は原則認めない)、実習態度および実習報告書の内容により総合的に判定する。

○教科書

指導産業医の指示に従う。

○参考書

厚生労働省労働基準局編「令和3年度 労働衛生のしおり」(中央労働災害防止協会)

産業医の職務Q&A編集委員会編「産業医の職務Q&A(第10版)増補改訂版」(産業医学振興財団)

産業医学推進研究会編「産業保健ストラテジー 全5巻」(バイオコミュニケーションズ㈱)

その他、担当産業医の指示に従う。